

標題

SOLAS III 章 20 規則に規定する「救命設備についての操作の準備、保守及び点検」に関する要件の改正について

ClassNK

テクニカル インフォメーション

No. TEC-0740

発行日 2008 年 6 月 27 日

各位

先の ClassNK テクニカルインフォメーション No.TEC-0698(2007 年 5 月 23 日付)でお知らせしておりますとおり SOLAS III 章の救命設備についての要件が一部改正され、2008 年 7 月 1 日より施行されます。本改正中 20 規則に規定する「操作の準備、保守及び点検」に関する改正の概要を以下のとおりお知らせ致しますので、ご留意願います。

1. 現行 SOLAS Reg.III/20.4(つり索の保守)において、救命設備の進水に使用するつり索を 5 年を超えない間隔で新換えする場合に要求されていた「30 ヶ月を超えない間隔での両端入替え」の要件が削除されます。
2. 現行 SOLAS Reg.III/20.11(進水装置及び離脱装置の定期的整備)では、救命艇の負荷離脱装置にあっては、安全設備の定期的検査の際に、当該装置に精通している正規に訓練を受けた者による完全な点検及び作動試験、並びに、5 年を超えない間隔での開放整備及び救命艇の定員及び艀装品を満載した状態の救命艇の 1.1 倍の負荷をかけての作動試験が要求されておりますが、今般の改正により、自由降下式救命艇の離脱装置、救助艇の負荷離脱装置及び救命いかだ用進水装置の自動離脱フックについても、上記の整備、点検等が要求されることが新たに規定されます。

当該規定の詳細につきましては、ClassNK テクニカルインフォメーション No.TEC-0698 をご参照下さい。

なお、本件に関してご不明な点は、以下の部署にお問い合わせください。

財団法人 日本海事協会 (ClassNK)

本部 管理センター 検査技術部

住所: 東京都千代田区紀尾井町 4-7(郵便番号 102-8567)

Tel.: 03-5226-2027

Fax: 03-5226-2029

E-mail: svd@classnk.or.jp

NOTES:

- ClassNK テクニカル・インフォメーションは、あくまで最新情報の提供のみを目的として発行しています。
- ClassNK 及びその役員、職員、代理もしくは委託事業者のいずれも、掲載情報の正確性及びその情報の利用あるいは依存により発生する、いかなる損失及び費用についても責任は負いかねます。
- バックナンバーは ClassNK インターネット・ホームページ(URL: www.classnk.or.jp)においてご覧いただけます。